

コンビニエンスストアのレジで…

5月23日の月曜日、いつものごとく田中駅で君たちに「おはよう！」の声がけをしていました。8時14分着の上りの電車で登校している皆さんを見送った後のことです。スーツ姿の男性が喫煙所の方から近づいてきて「高校の先生ですか？」と私にお声をかけました。「何だろう？」と思いながら話を伺うと、「さっき田中のセブンイレブンで買い物をしたのですが、高校生がレジの周りを独占してなかなか会計が進みません。買い物をした生徒は一人でも、3・4人の生徒が一緒に付いてきているのです。1つのグループだけならまだ良いのですが、3つも4つもグループがいると、とても邪魔です。朝の通勤で忙しくしているのは私だけではありません。高校生にもなればそのくらいの判断はできると思うのですが、きちんと学校でも指導をしてください。」とのことでした。



君たちも逆の立場だったら、この男性の言うことは当然だと理解できるでしょう。レジに並んでお金を支払うのは買い物をした一人だけで良いのです。でも、いざ自分が当事者の輪の中に見えらるべきものが見えなくなってしまうことは多いものです。「高校生にもなればそのくらいの判断はできると思う」…これが一般世間が持っている君たちへの感覚（裏返せば「期待」）です。今後は気をつけて行動しましょう。

自転車事故に注意しましょう

今年度に入ってから、高校生の自転車による交通事故が多数報告されています。本校でも1件ありました。自転車事故の特徴は、

- ① 信号のない交差点
- ② 出会い頭
- ③ 自動車と自転車の追突



という共通点があります。

また万が一、事故が起きてしまったときは「大丈夫です」の一言で済ませるのではなく、かならず警察を呼ぶこと。もし呼ばないにしても相手の名前、連絡先などは必ず聞いておくようにしてください。もちろん今からでも遅くありません、自転車保険に加入することをお勧めします。